わがまち昆陽

2022年度(令和4年度) 2023年

他者への想像力と ほんの少しの優しさが わがまち昆陽の希望になる

昆陽自治会広報委員会

「自治会のお悩みを解決しよう!セミナー」に参加して

講師:水津陽子氏の講演内容抜粋

住民自治組織の現状と課題

- ・時代は変わり、昭和のやり方では通用しない
- ・60才になれば地域に帰ってきたが、 今は70才になっても帰ってこない時代
- ・認知度,魅力度はあるか
- ·閉鎖的,排他的,硬直的,負担感,抵抗感

昭和から令和へ、求められる改革

- ・明確な目的 何のための自治会組織か
- ・求められることは何か

組織運営の見直しのポイント

・従来の活動

自治会主導の活動には限界も 自治会は場づくり、会員が主役の活動へ

・近年求められる活動 他団体との幅広い連携 見守り・子育て支援など



担い手不足解消に向け、改革待ったなし!

- ・役の負担を減らす サポーター制度の活用
- ・役に応じた報酬 費用弁済
- ・各種制度の見直し 役の減免 義務なし

自治会への不満、トラブルと対処

・透明化 説明責任 地域トリセツ 個人情報保護

来期に向け、今この時間を活かそう

こちら!

申込は 不要です!



- ・会員の声を聞く
- ・今のあり方を議論
- ・運営や活動の見直し
- ・広報の充実、ITの活用

昆陽自治会では、今・・・

新しい時代に向け、さまざまな取り組みを進めてはいますが、「持続可能な昆陽自治会」の運営には、いくつかの課題があります。

①担い手不足解消

- ※執行役員選考規約の制定
- ※執行役員当番制の導入
- ※班長・組長の選考基準(免除基準)

②班・組の再編



※組内世帯構成数のばらつき整理 (現状:最小3世帯~最大26世帯)

- ※班の中に組がある?違和感
- ※班や組の欠番解消

(現状:欠番班2·欠番組9)

昆陽自治会が今後も<mark>活動を</mark> 維持していくためには、上記の 課題解消が必要不可欠です。 共に考えて参りましょう。



伊丹市役所新庁舎へGO!

(新庁舎見学ツアー)

3月15日(水)13:00~



新市役所の見学に行きませんか?



昨年11月28日に、伊丹市役所新庁舎が開庁しました。高度な免震構造を 持ち、最先端技術を駆使したハイテクなスマート庁舎の完成です。

当日は、まちづくり推進課職員の方に展望フロア・2階1階地下をご案内 いただきます。

(集合場所) 1階の101A・B(月白)というお部屋に直接来てください。



弓場 文子様 93 令和5年1月27日 14班4組 謹んでお悔やみ申し上げます